

家庭学習のてびき(3～6年生)



まいにち かていがくしゅう
毎日、家庭学習を、3年生は30分、4年生40分、
5年生50分、6年生60分以上が**いじょう**がんばろう!

ステップ1 かていがくしゅう 家庭学習のまえに**かくにん**確認しよう!

- かばんの中しら調べ→ 学校からの手紙を、お家の人うちに渡わたしましょう。
- 机つくえの上→ かたづきれいに片付いていますか。
- テレビやゲーム→ け消しましょう。



できた!

ステップ2 まずは、しゅくだい宿題からはじめよう!

- かていがくしゅう家庭学習の前にしゅくだい宿題をしましょう。

しゅくだい
宿題ができた!

ステップ3 自分で学習がくしゅう (家庭学習) しよう!

- きほんがくしゅう基本学習にある、「読む」「書く」「計算」の3つをしてみましょう。
- できる人は、はってんがくしゅう「発展学習」に挑戦ちようせんしてみよう。

終わった!

ステップ4 あした 明日の準備じゅんびをしよう!

- えんぴつ鉛筆を削けずり、明日の時間割あしたをそろえじかんわりましょう。
- 明日の学習用具あしたや提出物がくしゅうようぐを用意ていしゅつぶつしましょう。ようい

今日もがんばったね。
あとかたづ後片付けも しっかりね!



基本学習

「音読」

☆「、」や「。」、読む速さに気を付けて、教科書の物語文や説明文をすらすら読めるように練習しましょう。

☆すらすら読めるようになったら、人物の気持ちや様子を想像して、読み方を工夫してみましょう。

(例) 人物のうれしさがわかる言葉を探し、おおきな声で読む。

登場人物の悲しみが表れている場面を、ゆっくりと読む。

説明文で、大事な言葉をはっきりと大きな声で強調しながら読む。

「漢字」

☆漢字の練習をしましょう。

☆教科書や学校の問題集の字をお手本にし、形や書き順に気を付けて、ていねいに書く練習をしましょう。

「計算」

☆教科書や学校の問題集の問題をノートにきれいに書き写して、繰り返し練習しましょう。

☆にている問題を何回もくり返して、正しく、速く計算できるようにしましょう。

発展学習

☆もっと学習する人は、発展学習に挑戦してみましょう。

＜発展学習の例＞

○自分のきょうみのある本を探し、読み進める。

○市販の問題集、ワークブックなど

○1日を振り返って日記を書く。

○わからない言葉を辞書で調べて、ノートに書き写す。

○今日学習したことを、もう一度ノートにまとめる。

○国語や道徳の教科書の詩や、物語文や説明文の文章を、ていねいに書き写す。(視写)

